

Rotary

インスピレーションに
なるう
 国際ロータリー第2520地区岩手第1分區
 盛岡東ロータリークラブ

Weekly Report No. 14 (通算1756回)

Home Page : <http://www.moriokahigashi-rc.com/>E-Mail : jimukyoku@moriokahigashi-rc.com

2018-2019年度テーマ

BE THE INSPIRATION

インスピレーションになるう

国際ロータリー会長 バリー・ラシン氏

第2520地区ガバナー 田中堯史(盛岡)

会長挨拶 菊地国明



本日は米山記念奨学生のゲスト卓話ということで、岩手大学に留学生として通っております、クワンティフーンさんのお話が聞けるということで大変楽しみにしています。フーンさんはベトナムから日本に奨学生(留学生)として来日しており、ベトナムの話も聞けるのではないのでしょうか。本日はよろしくお願い致します。

ベトナムにちなんでベトナム語について少し調べてみましたが文法よりも発音が日本人にはかなり難解な言語らしいようです。

また、参考までに岩手大学には他大学と連係他いろいろなタイプの留学形態があるようですが24ヶ国1地域から218名の留学生が来ているようです。

内訳は男性143名、女性75名で、アジアが11ヶ国1地域196名、欧州が6ヶ国13名、中南米1ヶ国1名、北米2ヶ国4名、アフリカ4ヶ国4名で一番多い国は中国で117名で、フーンさんの母国のベトナムからは11名でその他ではアフリカのマラウイという国からも来ているようです。岩手大学の学園祭に行くと留学生の母国料理の屋台などあったのではと記憶しています。

これからの時代、多くの外国の方と交流できれば良いのかと思います。

次回プログラム

11月12日(月)

昼例会 12:30

ゲスト卓話 株式会社モンゴル未来

代表取締役 ラオグジャブ・ムンフバット氏

11月19日(月)

夜例会18:30

会場 すべいん倶楽部

11月26日(月)

定例会場都合により休会

会長 菊地国明 / 幹事 藤枝薫

事務所 〒020-8501 盛岡市愛宕下1番10号

盛岡グランドホテル内

TEL 019-601-5390 / FAX 019-601-5391

例会場 盛岡グランドホテル

TEL 019-625-2111

例会日 毎週月曜日12:30 / 第3月曜日18:30

但し、第3月曜日は(18:30~)会場が変更になる場合があります。

昼例会

司会:尾形昌彦

日時:2018.11.5(月)12:30

会場:盛岡グランドホテル

●君が代

●ロータリーソング

奉仕の理想

●ビジター

熊谷祐三君(盛岡)

●ゲスト卓話

米山記念奨学生 クワン ティ フーンさん

母国:ベトナム 受入れクラブ:一関中央RC
岩手大学工学部4年生

第5回理事役員会11:30

出席:8名・欠席6名

報告事項

・11月・12月プログラムより

・11月12日木村会員紹介により

株式会社モンゴル未来代表取締役

ラオグジャブ・ムンフバット氏の卓話。

・11月26日会場都合により休会。

・第一分区分ターミーティング参加の件

11月11日(日)遠藤、尾形、湯下、藤枝の各会員

協議事項

・クラブ年次総会について

12月末まで次年度理事指名(会長エレクト・副会長・幹事・会計・会場監督)

・会費未納者対応

◇幹事報告 藤枝薫

・諸事お知らせ

第1分区分会11月11日(日)

参加者は名札ご持参ください。

◇委員会報告 雑誌委員会 藤森浩一

ロータリーの友11月号解説

◇スマイル報告 工藤光機

柴田茂君

先週、82センチのマダイを吊り上げました！

藤枝薫君

岩手公園の紅葉も美しく太鼓橋も輝いています。

木村昭仁君

深まる秋。元気です！

佐藤誠司君

おめでとうございます。

ご夫人洋子様ご結婚記念日 11月4日

佐藤税理士法人創立 11月1日

落成式典お祝いただきありがとうございます。

尾形昌彦君

11月2日、柴田社長とむつ湾にマダイ釣りに行って参りました。柴田社長大変お世話になりました。

見事な大鯛(82cm)を柴田社長が吊り上げました!! 佐藤先生、「土業の森」ビル 竣工おめでとうございます。

◇出席報告 瀧川誠

会員数25名 出席数13名 欠席数12名 出席率52%

ゲスト卓話 米山奨学生 クアン ティ フーン様

皆様、こんにちは、クアン ティ フーンと申します。ご紹介していただいたようにベトナムからきました。現在岩手大学工学部の4年生です。今日はこの場で、皆様の前に、発表させていただいて、大変光栄だと思っております。米山奨学生になってから1年半になりますが今日は奨学生になってから、自分自身が感じた事と今の状況を報告させていただきます。

私はベトナムで高校を卒業した後日本へ留学に来ました。最初の2年間は日本語を学びました。その後大学受験をして、岩手大学に入りました。日本に来てから、6年目になりますが、貨幣価値が著しく違う日本での留学費用を払うのは、ベトナムの一般の家庭にとってとても大変なことです。それで、両親の負担を少しでも減らしたいと考え、アルバイトをして、生活費を自分で稼ぐことになりました。



しかし、学校とアルバイトを両立させるのは想像以上に難しかったです。土曜日と日曜日はもちろんのこと、学校のある日にも、授業が終わったらすぐアルバイト先に行かなければならないのはよくあることでした。

そんな時、運よく米山奨学生に選ばれて本当に救われました。おかげさまで、安心して学業に専念することができています。経済的・時間的に余裕ができたので、いろいろな交流活動やボランティア活動、また日本文化体験イベントなどさまざまな活動に積極的に参加しております。そして、米山学友会研修旅行などのチャンスで、日本のいろいろなところを訪れ、美しい自然に恵まれた雅の日本と最新技術を持つクールな日本の姿を見学し、とても視野が広がりました。

ロータリーの皆様から経済的な援助だけではなく、精神的なパワーも頂いております。クラブの例会に行くたびに、皆様が親切に話してくださったり、日本の習慣とマナーを教えて下さったり、私に手厚い配慮と援助を与えてくださいました。皆様のやさしい笑顔にとっても癒されて、最初にあった緊張感もすっかりとけてしまいました。時々、ホームシックにかかり、孤独感に襲われますが、クラブの皆様にお会いしますと、実家に帰ったような幸せな気持ちになり、皆様の優しさにどれほど心が温められたか言い尽くせません。

おかげさまで大学院に進学することも決まりました。

米山奨学生になってから一年半になりますが、毎月例会に参加することで、ロータリーについて多くのことを学ばせて頂きました。特にロータリーの皆さんの奉仕の心に感動し、他人のために生きるのは自分の幸せにつながると自分の考えも変わりました。

例会でロータリーが留学生への援助、また、身体障害者の方達や世界各国の貧しい人達への献身的な奉仕の心を持ち、各地域で国際交流と奉仕活動に活躍していることが伺っております。皆様のすばらしい精神に深く感服させられ、自分の心も豊かになり、人を幸せにしたい気持ちが強くなってきました。自分の事業分野で成功した上で、社会貢献活動にも熱心に取り組んでいるロータリーアン皆様姿を見たら、自分の考え方も変わり、自分のことを必死に頑張るだけでなく、他人のために頑張るのも必要であり、それは自分の幸せにつながると思うようになりました。

私は卒論のために研究室で毎日実験に打ち込んでいますが長時間で狭い空間の中にいますと、前向きの人でもだんだん暗くなります。この局面を開闊していくために、私は自分が所属する専攻以外の先生の方、学生、大学以外の職場で頑張っている様々な人と交流し、自分の視野、日常の生活圏を広げていくことが大事だと気づきました。現在、私は岩手県国際交流協会で国際交流イベントに積極的に参加する上、外国人相談窓口で県内のベトナム人実習生の仕事や生活面の話を聞き、心配事や悩みがあれば、取り除くように努めています。また、ボランティアで彼らのために通訳したり、案内役を務めたりしています。

人とのコミュニケーションができたうえに、いろいろな社会的経験を積み重ねることもできたと思います。厳しい研究と楽しい生活のバランスを維持できるように、いろいろな工夫が必要ですが、これからも私のことを暖かく見守っていただきながら、ご期待に答えられるようによりよい方向へと模索していこうと考えております。

米山奨学生業の恩恵を受けたおかげで、私は研究に励むと同時にいろいろな面で日本の和の精神を身に沁みこんで、本当の実りある留学生活を送っています。一関中央ロータリークラブの皆様には大変お世話になり、特にカウンセラーの佐々木さんのご夫妻が私のことを本当の家族のように面倒を見て頂き、家族の温もりを感じさせてくれています。その幸せをくださった皆様に感謝した気持は、自分のつたない日本語でなかなかうまく表現できませんですが、本当にありがとうございます。